

平成 21 年 8 月 期 中間決算短信 (平成 20 年 8 月 10 日～平成 21 年 2 月 9 日)

平成 21 年 3 月 19 日

ファンド名 i シェアーズ日経 2 2 5  
 コード番号 1329  
 連動対象指標 日経平均株価  
 主要投資資産 株式  
 売買単位数 10 口  
 管理会社 バークレイズ・グローバル・インベスターズ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 ロス・ケー・ヒキダ  
 問合せ先責任者 業務部長 塩月 泰  
 上場取引所 東証  
 URL <http://www.barclaysglobal.co.jp>  
 TEL (03)5469-4100

半期報告書提出予定日 平成 21 年 5 月 1 日

## I ファンドの運用状況

### 1. 21 年 2 月中間期の運用状況 (平成 20 年 8 月 10 日～平成 21 年 2 月 9 日)

#### (1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計 (純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 2 月中間期	3,541	(96.4)	133	(3.6)	3,675	(100.0)
20 年 2 月中間期	4,435	(94.3)	267	(5.7)	4,702	(100.0)

#### (2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
21 年 2 月中間期	359	98	—	457
20 年 2 月中間期	359	—	—	359

#### (3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	10 口当たり基準価額 (③/当中間計算期間末発行済口数) × 10)
	百万円	百万円	百万円	円
21 年 2 月中間期	3,693	18	3,675	80,250
20 年 2 月中間期	4,768	66	4,702	130,730

### 2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更  
② ①以外の変更

無  
無

## II 中間財務諸表等

## (1) 中間貸借対照表

(単位:円)

区 分	注記 番号	前中間計算期間末 (平成20年2月9日現在)	当中間計算期間末 (平成21年2月9日現在)
		金 額	金 額
資 産 の 部			
流 動 資 産			
金 銭 信 託		255,718	45,917
コ ー ル ・ ロ ー ン		259,066,740	119,191,491
株 式		4,435,025,000	3,541,167,900
未 収 配 当 金		4,994,500	6,178,500
未 収 利 息		6,386	293
差 入 委 託 証 拠 金		15,600,000	17,760,000
前 払 金		53,700,000	8,960,000
流 動 資 産 合 計		4,768,648,344	3,693,304,101
資 産 合 計		4,768,648,344	3,693,304,101
負 債 の 部			
流 動 負 債			
派 生 商 品 評 価 勘 定		56,725,200	11,385,200
未 払 受 託 者 報 酬		2,974,747	2,098,515
未 払 委 託 者 報 酬		5,949,428	4,196,968
そ の 他 未 払 費 用		592,500	592,500
流 動 負 債 合 計		66,241,875	18,273,183
負 債 合 計		66,241,875	18,273,183
純 資 産 の 部			
元 本 等			
元 本	※1	3,744,633,150	4,767,311,550
剰 余 金			
中 間 剰 余 金 又 は 中 間 欠 損 金 ( △ )	※2	957,773,319	△1,092,280,632
剰 余 金 合 計		957,773,319	△1,092,280,632
元 本 等 合 計		4,702,406,469	3,675,030,918
純 資 産 合 計		4,702,406,469	3,675,030,918
負 債 ・ 純 資 産 合 計		4,768,648,344	3,693,304,101

## (2) 中間損益及び剰余金計算書

(単位:円)

区 分	注記 番号	前中間計算期間 〔自平成19年8月10日〕 至平成20年2月9日	当中間計算期間 〔自平成20年8月10日〕 至平成21年2月9日
		金 額	金 額
営業収益			
受取配当金		34,038,340	36,028,840
受取利息		684,360	284,489
有価証券売買等損益		△1,415,751,035	△1,755,760,140
派生商品取引等損益		△82,679,540	△86,440,740
その他収益		28,734	42,313
営業収益合計		△1,463,679,141	△1,805,845,238
営業費用			
受託者報酬		2,974,747	2,098,515
委託者報酬		5,949,428	4,196,968
その他費用		986,087	1,076,372
営業費用合計		9,910,262	7,371,855
営業損失金額(△)		△1,473,589,403	△1,813,217,093
経常損失金額(△)		△1,473,589,403	△1,813,217,093
中間純損失金額(△)		△1,473,589,403	△1,813,217,093
期首剰余金		2,431,362,722	989,131,661
剰余金減少額		—	268,195,200
(中間一部交換に伴う剰余金減少額)		(—)	(268,195,200)
中間剰余金 又は中間欠損金(△)		957,773,319	△1,092,280,632

## (3) 中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	前中間計算期間 〔自平成 19 年 8 月 10 日〕 〔至平成 20 年 2 月 9 日〕	当中間計算期間 〔自平成 20 年 8 月 10 日〕 〔至平成 21 年 2 月 9 日〕
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>株式</p> <p>移動平均法に基づき、以下の通り原則として時価で評価しております。</p> <p>(1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等における中間計算期間末日の最終相場(外貨建証券の場合は中間計算期間末日において知りうる直近の最終相場)で評価しております。</p> <p>中間計算期間末日に当該金融商品取引所等の最終相場がない場合には、当該金融商品取引所等における直近の日の最終相場で評価しておりますが、直近の日の最終相場によることが適当でない認められた場合は、当該金融商品取引所等における中間計算期間末日又は直近の日の気配相場で評価しております。</p> <p>(2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券 当該有価証券については、原則として、日本証券業協会発表の売買参考統計値(平均値)、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額(ただし、売気配相場は使用しない)又は価格提供会社の提供する価額のいずれかから入手した価額で評価しております。</p> <p>(3) 時価が入手できなかった有価証券 適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託者と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。</p>	<p>株式</p> <p>同左</p>
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	<p>先物取引</p> <p>個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価の評価にあたっては、原則として計算日に知りうる直近の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場によっております。</p>	<p>先物取引</p> <p>同左</p>

## (中間貸借対照表に関する注記)

区 分	前中間計算期間末 (平成 20 年 2 月 9 日現在)	当中間計算期間末 (平成 21 年 2 月 9 日現在)
※ 1. 信託財産に係る 期首元本額、期中追加 設定元本額及び期中交 換元本額	期首元本額 3,744,633,150 円 期中追加設定元本額 0 円 期中交換元本額 0 円	期首元本額 3,744,633,150 円 期中追加設定元本額 1,022,678,400 円 期中交換元本額 0 円
中間計算期間末日にお ける受益権の総数	359,715 口	457,955 口
※ 2. 投資信託財産の 計算に関する規則第 5 5 条の 6 第 1 項第 1 0 号に規定する金額	—	1,092,280,632 円

## (中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

該当事項はありません。

## (デリバティブ取引等関係に関する注記)

取引の時価等に関する事項  
株式関連

(単位：円)

区 分	種 類	前中間計算期間末(平成 20 年 2 月 9 日現在)				当中間計算期間末(平成 21 年 2 月 9 日現在)			
		契 約 額 等		時 価	評価損益	契 約 額 等		時 価	評価損益
			うち 1 年超				うち 1 年超		
市 場 取 引	株価指数 先物取引 買 建	317,700,000	—	261,000,000	△56,700,000	137,920,000	—	126,560,000	△11,360,000
	合計	317,700,000	—	261,000,000	△56,700,000	137,920,000	—	126,560,000	△11,360,000

## (注) 時価の算定方法

- 株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。  
原則として中間計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は証拠金算定基準値段を用いております。このような時価が発表されていない場合には、中間計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
- 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

## (1口当たり情報)

区 分	前中間計算期間末 (平成 20 年 2 月 9 日現在)	当中間計算期間末 (平成 21 年 2 月 9 日現在)
1 口当たり純資産額	13,073 円	8,025 円